

前夜祭クルーズ船

日時：令和4年7月23日(土)
場所：日の出埠頭小型船ターミナル



安倍 稔隆
(東京都)



菅野 岳志
(千葉県)



第16回全員発表研修会の前夜祭は日の出埠頭発のクルーズ船で盛大に行われました。

天候は非常に気持ちいい夏晴れで、船の中では換気、席の距離を保ち細心の注意をはらいながら出航しました。いつも竿を持って船に乗る三堀先生がマイクを持って司会進行をされ、井汲名誉会長、田中会長の挨拶で始まり話の中でCISJは節目で船との関わりがあると教わりました。滅多にない船に乗る機会でしたが、思ったよりも座席が水面に近く迫力のあるクルージングでレインボーブリッジをくぐりお台場へ、そして東京湾運河、手を伸ばせば届く水門と非日常を味わうことができました。だんだんと陽が落ちていき、綺麗な夜景とおいしいお酒を堪能し、先生方とも普段話せないこといろいろ話すことができました。短パンで来た芦澤先生が海に飛び込むのではないと思うぐらいの盛り上がりでした。日の出埠頭に戻り六本木まで貸し切りバスに乗りこれもまた大人のバス遠足のように非常に楽しかったです。準備にあたっていただいた先生方のおかげで、次の日の全員発表に向けとてもいい時間を過ごすことができました。

安倍 稔隆

第16回全員発表研修会の前日の7月23日(土)に日の出埠頭小型船ターミナルに集合し、クルーズ船での前夜祭が行われました。知床遊覧船事故によるマイナスイメージ、開催直前での新型コロナウイルスの感染拡大、船の変更などありましたが、無事に開催されました。乗船口近くにはテラス席やおしゃれなレストランがあり、とても優雅な場所だと思いました。出航前の船体は結構揺れていると思いましたが、動きだしてしまったら船体は安定しており、船内では安全かつ盛大に飲食を楽しむことができました。また天気にも恵まれ波も穏やかで、お台場の近くには屋形船などもたくさん出ていて、コロナ前の活気が戻って来たなと感じました。2階のデッキに上り、東京湾の気持ちいい風に当たりながら写真撮影、談笑をすることができました。日が落ちかけてきたところに東京湾運河を渡り、日の出埠頭に戻る2時間半ほどのクルージングでした。参加者の中には、船酔いをしている人もいましたが、CISJと船に関係があることや普段はあまり話す機会が少ない先生方とたくさん話すことができ、とても楽しい大人の遠足でした。

菅野 岳志